

# 添 付 資 料

## 2.決算報告書

平成19年度 決算報告書

国立大学法人高知大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	10,285	10,285	-	
施設整備費補助金	2,011	2,010	△2	
船舶建造費補助金	-	-	-	
補助金等収入	-	137	137	(注1)
国立大学財務・経営センタ 一施設費交付金	59	59	-	
自己収入	13,810	15,154	1,344	
授業料、入学料及び検定 料収入	3,318	3,229	△88	(注2)
附属病院収入	10,347	11,629	1,282	(注3)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	145	296	151	(注4)
産学連携等研究収入及び寄 附金収入等	910	1,011	101	(注5)
引当金取崩	31	29	△3	
長期借入金	1,285	1,285	-	
貸付回収金	-	-	-	
承継剰余金	1	0	△1	
旧法人承継積立金	-	-	-	
目的積立金取崩	342	267	△75	
計	28,735	30,238	1,502	
支出				
業務費	19,636	20,070	434	(注6)
教育研究経費	10,216	9,749	△467	
診療経費	9,420	10,321	901	
一般管理費	3,730	3,659	△71	(注7)
施設整備費	3,355	3,367	12	
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	-	137	137	(注8)
産学連携等研究経費及び寄 附金事業費等	910	895	△15	
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	1,104	1,090	△14	
国立大学財務・経営センタ 一施設費納付金	-	-	-	
計	28,735	29,218	483	
収入－支出	-	1,019	1,019	

(注) 記載金額については、百万円未満を四捨五入して表示している。

○予算と決算の差異について

- (注1) 補助金等収入については、予算計画時に、計画していなかった補助金（疾病予防対策事業費等補助金等）を受け入れたことにより、予算額に比して決算額が1億3千7百万円多額となっています。
- (注2) 授業料、入学料及び検定料収入については、予算計画時の収容定員を下回ったため、予算額に比して決算額が8千8百万円少額となっています。
- (注3) 附属病院収入については、手術件数の増、患者数の増及び平均在院日数の短縮等により予算金額に比して決算金額が12億8千2百万円多額となっています。
- (注4) 雑収入については、主として科研費補助金間接経費の受入増加等により、予算金額に比して決算金額が1億5千1百万円多額となっています。
- (注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、予算計画時に予定していなかった国の各組織、特殊法人及び民間からの受託研究の獲得や寄附金の獲得に努めたため、予算金額に比して1億1百万円多額となっています。
- (注6) 業務費については、附属病院の診療経費が、患者数の増等に伴う医療用薬品、診療材料等の購入増により、予算金額に比して決算金額が4億3千4百万円多額となっています。
- (注7) 一般管理費については、職員の人件費の削減や事務経費の節減に努め、予算額に比して7千1百万円少額となっています。
- (注8) 補助金等については、(注1)に示した理由等により、予算額に比して決算額が1億3千7百万円多額となっています。